第9号2016.Winter Mirai Uchu Association

"宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる" 【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

ました。

今は合併

坂

城

は

長

野

県

0

村

上 して

村

15

生

なっています。東の

々を

って、 こには村 の軍に大きな痛手を負 に仕えていました。そして、 を抑えて君 ると真田 た。このころ真田一族は武 工杉の川 武 いを続け、 砥石城の戦いでは武 田、真田 謙 村 武田軍とは各所でせめ 信を頼 最盛 上義清という武 町です。 義清は自落して北 遠 -島の合戦へと相 臨 近くの上田 側からの調 期には長野県 していました。そ となって、 って落ち延び 戦 国 わせまし 時 田 回原の戦 略によ 将 田 信 結 北 が ぎ 玄 部

見ても

おもしろい

 \langle

戦

国

の山として

です。

ところで、

私

が戦

0

城

主の一

族と

いったらおどろか

を交えていたと

るでしょうね。

人めいたことに触れてみましょ 少の歴史的 の良いお年となりますよう。 「員のみなさんにとって、 今年はNHK大河ドラマ「真 2016 真田 」が話題になっているようで というと私の 年が 関 係 があるので、 ŧ 郷とは 上

た。ですから、自然の 山 ればなりませんでし ましく懸命に生きなけ 領 武 山 いていの低山には 代 を 将は愛する一族土 城が築かれていました。 は至る所で合戦が行 民 を守るため、 めるだけでな 些, たく 地

の三の る真 では真田 軍を上田城 合戦に中仙 しました。応援 ました。また、大阪城 高 田 校 丸の敷 軍のことが雄 は 丸の奮戦へと続きます。 千 通いました。上 道をのぼる徳 曲 に拠って足止めさせ 地にあるために Щ 下 歌には、 をさかのぼって、 駄ばきで登 々しく謳わ 攻防 川秀忠 のケ原の 田 校 戦 大 城

長野県は山だらけで、 のろし台、 われ、 戦国 た 国 時

した。 辺で、、、、、。 2016年、 まだいっぱ i あ 私 たち l) ます ŧ 戦 が

ビシリと打たれ ことがありました。上原さんと ました。下手に近づくと小手を ・ツワモノおじいちゃん剣 剣道場に集って稽古をしていた 古武士のようなひとでした。 社 れます。 とい 魅 う 八士が カ 的

新年を迎えて

国を生まる

ているときに、地 な城だけどねぇ」 たんだよ。 ある時話してくれました、「う けました。 その後あるとき諏 は昔は諏訪 上原城って 登ってみると、いい場 0 図で上原 山 城 訪 の城 いう、 を 通 城 主 派をみ 過 小

略するときにでてくる城 所でした。 武田 旧信玄が 諏 い訪を攻 なの

将のように生きてみましょう 国 武

■宇宙特別情報①

平林 正装四...

X線天文衛星「ASTRO-H」打ち上げ 素晴らしい実績を積みあげてきた日本のX線 天文グループが総がかりで、世界との大きな協 力のもとに作り上げた「ASTRO-H」が、平成28 年2月12日に打ち上げの予定です。

全長14mに展開されたX線望遠鏡は、多彩 な観測装置によって新しい時代を拓くことにな るでしょう。おおいに期待して成功を祈ります。



■おとなの「宇宙の学校」開催!次頁で紹介!

昨年10月~12月にかけ、当会主催、東京都国分寺市 の協力を得て、"おとなの「宇宙の学校」"を初開催いたしまし た。各回の講演は、それぞれの先生方の体験談や色々なエ ピソードを交えての楽しいお話と「宇宙の学校」の教材プログラ ムをみなさんと一緒に実習いたしました。開催の様子を次頁で 紹介しています。次年度は他の地域での開催の声も・・・

とっても嬉しいことにこれを機に KU-MA へ入会して下さった 方がいらっしゃました♡



▲長野県川上村にて、千曲川源流を訪ねて

会員 小定 弘和 (こさだ ひろかず) 公益財団法人日本宇宙少年団 副事務局長

私が宇宙教育に関わったのは、大学生時代に日本宇宙少年団(YAC)のことを大学の 先生に教わり、分団活動に参加したところか らです。

子どもの教育に関わることに興味を持っていたことがYAC活動に参加した動機で、そのころの私自身の宇宙への興味はというと、大きな流星群が来たら見るくらい。特別に興味を持っているということはありませんでした。

KU-MA とわたし

すべては次世代のために

YACに関わり出してから、宇宙のことだけを教えるのではなく、社会教育活動として異年齢の仲間たちとの交流を通じてチームワークや思いやりの心を育み、また、多面的・多角的に物を考えて行動し、社会を支えることのできる人材育成をしていることに、宇宙教育活動の魅力を感じていきました。さらに、宇宙に関わる人達に会い、その人たちの魅力から宇宙開発や宇宙科学、天文分野そのものへの興味もわいてきました。

2008年にKU-MAが設立した際に、宇宙教育の理念のもと KU-MA 活動が広まればと思い、自分も会員にならせていただきました。YACの仕事で土日は出勤していることが多く、「宇宙の学校」の活動に参加することは難しいのですが、宇宙教育がもっと社会に貢献するため、自分が会員を続けることで少しでも活動費の支援になればという考えからの入会でした。最近は少しその想いが変化していて、会員として、活動の"支援"という言葉ではなく、この活動を"推進"するという意識になっていると自分で感じています。

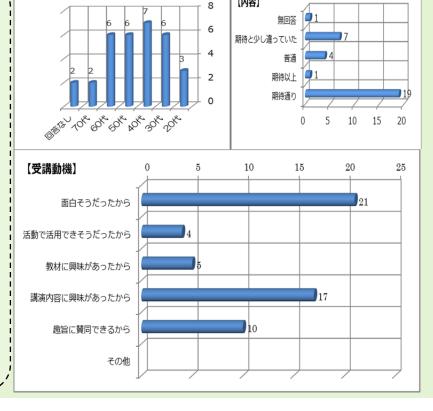
日本の非営利組織(NPO)の活動の一般 的な課題として、会費と寄附で運営してい る団体が多く、職員の人件費は最小限、負 担が集中し、新たに人員を増やす資金もな いということがあります。 KU-MA も会費 と寄附で運営している団体であり、しかし ながら現在は会員も寄付金も減少傾向に あるということは総会資料から皆さんも ご存知のことと思います。そんな中、事務 局の方には少ない人員で宇宙の学校の支 援だけではなく、NPO 法人としての会員 募集・管理、寄付依頼、所轄庁への報告事 務などたくさんの業務を担当いただき、頭 が下がります。(この KU-MA ニュースも 忙しい中頑張って作ってくださっている んだなと思うと、読み落としの無いよう に、毎号ちゃんと読まなきゃ!という気に なります。)

これからも KU-MA 活動を推進するために、会員である私自身が賛助会員の増加 や寄付金の増加などの分野でできること がないか、自らの役割を見つけようとして いるところです。次世代のため、さらに宇 宙教育活動が活発になるよう、これからも 活動していければと思っています。

〜おとなの「宇宙の学校」アンケートより〜 受講者 43 名、アンケート回答者 32 名

★最終回に簡単なアンケートを実施しました。 参加者の声をご紹介します。

『毎回とても楽しみに通った』『新しい情報や興味ある 楽しい講義内容だったのでまた参加したい』、『理論的な 知識に限らず研究者ならではのエピソードを聞くこと ができ、非常に面白かった』、『内容について予想とは違 っていたが、予想外に得られたことが多かった』『孫と の時間にロケットや宇宙の話題で興味を持たせること ができ、コミュニケーションの時間が増えた』、『宇宙に 関する内容が多岐にわたっていて良かった。親子対象の ものは多いが、大人向けとなるとかなり専門的になった り、このような内容のものはない。初心者にも非常にわ かりやすく学べた。今後の企画も楽しみ』などのご意見 や「ターゲットやテーマをしぼっても良い」「最先端情 報や技術や知識、学術理論などもっと深い話を期待して いた」「孫や子どもと一緒に楽しめる内容を期待」など たくさんの貴重なご意見をいただきました。今後の活動 へ生かしていきたいと思います。









■KU-MA 活動紹介

【平成 27 年 11 月~12 月 活動報告】

●「宇宙の学校」事業 トピックス

- ・11/8 東京都東大和市立郷土博物館「宇宙の学校」初開校!!
- ・11/14.12/5 沖縄市プレイベント開催

(写真▶)

・11/21.12/19 おとなの「宇宙の学校」開催

●イベント事業

- ・11/1 相模原フェスタ 出展(神奈川県相模原市)
- ・11/7 国立市立第二小学校 PTA 宇宙の教室
- ・12/5 アイシン精機株式会社 宇宙の教室
- ・12/26 お茶の水女子大理学部主催 講演会 協力





●企業 CSR 活動(社会貢献活動)支援事業

企業の社会貢献活動のモノづくり教室や理科授業などにおいて、子どもたちの発達段階に応じた学習内容と企業の製品を関連付けたプログラムの企画提案、開催支援など、連携協力を行っています。

- ・11/7 CKD 株式会社モノづくり教室(愛知県小牧市)
- ·11/25MHI 三原製作所 理科授業支援(広島県三原市)

【平成 28 年 1 月~3 月 活動予定】

●「宇宙の学校」トピックス

・3月上旬に今年度の最終スクーリングが終了

●イベント事業

- ・2/10 新宿区立養護学校内放課後活動支援
- ・3/12 青梅市立第三小学校 宇宙の教室など

●企業 CSR 活動支援事業

- · 2/8.9 MHI 広島製作所 理科授業支援
- ·3/17.18MHI 本社 小学校理科授業支援
- ・3/29 MHI 相模原製作所 面白実験教室支援など

■プレゼント

東京ドームシティにある『宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー)』の招待券(有効期限: 平成 28年5月31日)を抽選でプレゼント! 招待券をご希望の方は、E-mail、FAX、八ガキなどで、お名前、ご住所、連絡先、KU-MA ニュースや活動へのご感想を記入の上、下記事務局「プレゼント」係まで、ご応募下さい。締切: 平成28年2月26日(金)必着 当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■会員状況(平成 28 年 1 月現在)

正会員 253 (個人:230 学生:0企業・団体:23) 賛助会員 55 (個人: 37 企業・団体:18)

みなさまの会費や寄付金が運営費の一部となり、KU-MA 活動を展開させていただいております。日頃の支援に心より感 謝を申し上げるとともに、引き続き、活動および活動資金への ご協力をお願いいたします。

■私の本棚

「壁のむこうから来た男」 ウーリー・オルレヴ 著 母袋 夏生 訳

正月の三が日に二冊の本を読みました。まず表題の本。第二次世界大戦中のワルシャワのゲットー(隔離されたユダヤ人居住地)の内外の極限状態での冒険的な話です。著者はユダヤ人でナチによる迫害を受けて生還した人物です。かつてこんな状況が現実にあったのですね。この状況にくらべれば、私たちはほんとに平安な世界に生きています。しかし、主人公の少年はこんな状況の中で成長していきました。気になって、さらに同じ著者による「壁のむこうの街」を読みました。

これも少年を主人公とした凄い自立の物語です。映画「戦場のピアニスト」「シンドラーのリスト」「Life is Beautiful」を思い出しました。ユダヤ人のこのような悲惨な受難の物語があり、今また一方ではパレスチナでの強引極まりない政策が行われています。やりきれません。(平林 久)





■宇宙特別情報②

50年間の天文講演シリーズ

5 0 年間続いてきた駿台天文講座(駿台学園による一般公開講演シリーズです)は、この3月19日(土)で600回となります。このたゆまぬ連続性はすばらしいことですね。この記念すべき日は、「インフレーション宇宙の観測的検証」と題して佐藤勝彦先生(KU-MA理事でもいらっしゃいます)の講演です。

午後5時から、都内ホテル.メトロポリタン.エドモント(飯田橋)での開催です。 (駿台天文講座は一般に毎月第3土曜日、17時からで無料です)

■会員募集中!!

◇正会員: KU-MA のミッションに賛同し、活動を推進する個人/法人・団体年会費 個人: 10,000円(学生5,000円)、法人・団体: 50,000円

※個人賛助会員への会員証、メールマガジンの送付は5口以上からです。

◇賛助会員: KU-MA のミッションに賛同し、寄付いただける個人と法人・団体 年会費 個人: 1口 1,000円、法人・団体: 1口 50,000円

■会費や寄付金のお振込先

【会費や寄付金のお振込先は下記の口座へ】 横浜銀行 渕野辺支店 普通預金 1768456 特定非営利活動法人子ども・宇宙・未来の会 会長 平林久

今あなたができる未来のこと 子どもたちの未来を拓くキーパーソンはあなたです 認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 「宇宙の学校」事務局 〒252-5210神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内 電話・FAX: 042-750-2690

E-mail: KU-MAs@ku-ma.or.jp

ሕ–ムヘ°−ジ :http://www.ku-ma.or.jp

「宇宙の学校」は、JAXA宇宙教育センターと当会の協働事業です